

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員の指導訓練室等スペースとの関係は適切である	○		・グループ部屋, 多目的スペース, 園庭, 視聴覚室を準備し, 必要に応じて環境を設定できるように体制を整えています。また, それぞれのグループが計画的に環境を活用できるようなシステムを整えています。	・児童の様子に応じた活動人数や場所の設定が計画的に行えるようにします。
	②	職員の配置数は適切である	○		・障害者総合支援法に基づき, 職員を配置しています。 ・個別対応が必要な児童はできるだけその児童が安心して過ごせる環境を整え, 複数名を支援できるような体制作りを努めています。	・療育後の休憩がとれない状況であれば, 休憩の時間を一斉に確保できるように支援体制を変更します。 ・シフトの決め方(希望休等)を含め, 全体で検討していきます。
	③	生活空間は, 本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また, 障害の特性に応じ, 事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		・大規模な環境整備は限度があるため, 各クラス情報伝達の工夫をし, 対応しています。 ・注意が散漫にならないよう, 刺激が入るものは取り除き, 活動が視覚的に分かりやすいように構造化しています。 ・エレベーターを完備しています。 ・段差をなくしてあります。	・児童一人一人に対応できる環境を整えていきます。 ・引き続き, 療育に必要な机や椅子等, 物品の数を計画的に確保していきます。
	④	生活空間は, 清潔で, 心地よく過ごせる環境になっている。また, 子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		・チェックリストを作成し, 毎日の清掃, 消毒を実施し, 清潔な環境を心がけています。 ・児童の実態に合わせた活動空間を用意しています。 ・月末に美化点検を実施しています。修繕が必要な箇所や危険な場所等を管理者に報告をし, 迅速に対応する体制を整えています。	
	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に, 広く職員が参画している	○		・個別支援計画に基づき, 日案を作成し, 児童一人一人に1日の活動目標と生活目標を設定しています。その結果をケース記録に残し, 次回の目標設定の根拠としています。また, 朝礼や終礼で職員全体で共有を行っています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		・保護者の皆様による評価(アンケート)や日々いただくご意見を基にし業務改善に繋がっています。 ・保護者の皆様のご意見や相談に対応しやすい環境を作り、随時見学や面談の受付を行っています。	・全体で保護者の皆様と情報共有ができる場の設定を進めていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		・自己評価(保護者・事業所)結果につきましては、検討結果を踏まえ、センターだより、ホームページを活用し公開いたします。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		・令和5年1月に受審予定です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・年間計画を立て、事業所内研修(毎月1回)、法人職員研修を実施し、職員の専門性を高めることに努めています。 ・外部研修を受講した職員は伝達研修を実施し、事業所内に知識や情報を還元できるようにしています。	・職員に対し、「受講したい研修」のアンケートを実施し、年間計画の作成を進めていきます。 ・より外部研修及び専門職からの研修等、参加機会が増えるように職員体制等検討していきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・児童や保護者のニーズを把握し、発達検査を実施した上で、実態と課題を整理し支援計画を作成しています。 ・児童発達支援計画を作成する際は、担当チームで話し合いを行い、複数の視点から客観的に作成できるようにしています。また、毎月グループ会議を実施し、児童の現状を共有できるようにしています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・児童や保護者のニーズを把握し、発達スケールを実施した上で、実態と課題を整理し支援計画を作成しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		・児童、保護者、地域支援の全ての項目に関して情報を盛り込み、課題を整理し、児童発達支援計画に反映させています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		・児童発達支援計画に基づき、日案を作成し、日々のケース記録に計画の項目を記載し、記録に基づき支援の改善を図っています。	
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		・各グループの担当者が中心となり立案しています。それを基に、グループ職員全員がグループ会議に参加し、プログラムの検討を行っています。作成したプログラムを管理者が確認し、実施しています。	
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・法人の既存事業所との情報共有や研修等で得られた知識と情報を踏まえ、活動内容が同じでも目標や教材を変え、工夫しながら実践しています。また、曜日契約であるため、活動内容が片寄らないように工夫しています。	
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		・グループ内で細分化して、活動を設定しています。状況に応じて対応できる組み合わせと環境設定を行っています。	・集団の中での個別活動の時間の確保と教材等の開発適正使用を進め、個別活動の充実に努めていきます。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		・朝礼にて、その日の活動をグループ毎に発表し、情報共有を行っています。 ・日案を活用し、支援内容や役割分担を確認しています。 ・日案は支援実施の2日前までに作成し、一人一人の活動目標の確認を行っています。	
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		・児童帰宅後、本日の支援のまとめを行い、活動の達成度、各児童の様子について検証しています。 ・終礼を設定し、その日の振り返りを全職員で実施しています。	
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援計画の検証・改善につなげている	○		・ケース記録を残し、次の日の朝、朝礼にて申し送りを実施しています。 ・活動時の課題を検証し、次の活動の課題を検討しています。	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		・新規利用者に対しては、状況に応じて、早期にモニタリングを実施し、実態に合わせて計画の見直しを行っています。 ・定期的に面談を実施し、達成度を確認しながら目標の評価を行っています。	・相談支援専門員との情報共有を密に行い、関係職員参加のもと、個別支援検討会議を実施していきます。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		・担当者及び児童発達支援管理責任者が同席しています。	・出席者以外には会記録で情報共有を図っていますが、ケース検討会議でも議題にあげることで、より密な情報共有を行っていきます。
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		・市役所と毎月定例会を開催し、情報共有を行っています。 ・必要に応じて、子ども家庭支援センターや他事業所とのカンファレンスに参加しています。	・感染対策の影響で、併用先事業所や並行先の幼稚園、保育園との直接的な連携が実施できない状況であるため、連携の方法を工夫し、実施できるようにしていきます。
	㉒ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	-	-	非該当	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えている	-	-	非該当	
	㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・関係機関や幼稚園長会、保育園長会へのコンタクトをとり、情報共有や情報提供の依頼をしています。 ・関係機関の見学受け入れを進め、連携を図っています。	・より地域での児童の様子をより把握するため、センターから保護者に対して連携依頼を行い、情報共有の機会を増やしていきます。
	㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		・引継ぎシートを作成し、児童の情報共有を行い、切れ目のない支援が展開できるように配慮しています。 ・就学に関する年間の流れを資料にまとめ、保護者へ情報提供を行っています。	・就学先の実態の把握のため、見学等を通して情報収集を行い、保護者が利用児の実態に合った就学先を選定できるよう情報提供をしています。
	㉖ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		・他市の児童発達支援センターと連携し、派遣研修を実施しています。 ・外部研修を受講し、第三者の意見を反映しながら支援の実践を行っています。 ・市と連携して子育て支援プログラムに研修として参加し、地域で支援の共通認識を行いながら支援していきます。	・専門機関や専門職からの研修等、研修の質の向上を図っていきます。
	㉗ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	・近隣の保育所と交流を行う計画を立てています。	・交流会の計画は立てていますが、感染症対策等で実施は未定となっています。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容又は改善目標
②9	(自立支援)協議会子ども部会の子 ども・子育て会議等へ積極的に参加 している	○		・国立市の各事業所が集まる 事業所連絡会へ積極的に参加 しています。また、他市から利 用している児童の管轄の事業 所連絡会にも参加をしていま す。	・管轄の自治体と協力 し、新たな部会を立ち上 げ、中核となるよう進め ていきます。
③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝 え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解を持っている	○		・連絡帳を活用し、家庭での様 子や情報共有を行っている。 ・必要に応じて電話連絡で相 談を実施しています。	・連絡帳や電話連絡で は伝わりにくいケースに ついては、面談を実施す る等、情報収集や相談 できる機会をこちらから 提案し、増やしていきま す。
③1	保護者の対応力の向上を図る観点 から、保護者に対して家族支援プロ グラム(ペアレント・トレーニング等) の支援を行っている	○		・国立市が実施する保護者向 けのペアレントトレーニング研 修に参加しています。	・現在、専門的な知識や 情報収集、外部研修で 得られた知識を職員全 体に伝達し、保護者支 援に活かせるよう準備 しています。 ・来年度にペアレント・ト レーニング等実施を予 定しています。
③2	運営規定、利用者負担等について 丁寧な説明を行っている	○		・利用契約の際、運営規定、重 要事項説明書を書面で提示 し、説明を行っています。また、 年度途中で変更があった場合 には、その都度、文書にてお 伝えしています。	
③3	児童発達支援ガイドラインの「児童 発達支援の提供すべき支援」のねら い及び支援内容と、これに基づき作 成された「児童発達支援計画」を示し ながら支援内容の説明を行い、保護 者から児童発達支援計画の同意を 得ている	○		・朝礼で児童発達支援ガイドラ インの読み合わせを行い、理 解深め、児童や保護者のニー ズを基に児童発達支援計画を 作成し、説明時には必ず面談 を実施し、説明を行って同意を いただいています。	
③4	定期的に、保護者からの子育ての 悩み等に対する相談に適切に応じ、 必要な助言と支援を行っている	○		・見学や面談の希望にいつで も対応できるように体制を整え ています。相談内容や要望に 対して迅速に対応できるよう職 員全体で協議し、対応を行って います。 ・連絡帳を活用し、家庭での様 子の把握とセンターでの様子 をタイムリーにやりとりできる体 制を整えています。	

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容 又は改善目標
保護者への説明責任等	③⑤ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	・感染症対策により自粛中。	・感染症対策をしつつ、今後保護者同士の意見交換会や情報共有ができる場面を設け、支援していきます。 ・予定として、公共の施設及びスペースを借りての実施やオンラインミーティング等の活用を検討しています。
	③⑥ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		・見学や面談の希望にいつでも対応できるように体制を整えています。相談内容や要望に対して迅速に対応できるよう職員全体で協議し、対応を行っています。 ・相談や申し入れ等、受付担当者、解決責任者、第三者委員等の体制を整備し、契約時に保護者へ周知し、迅速に対応できるようにしています。	
	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		・センターだよりや給食だよりを毎月発行しています。また、グループだよりでは、行事の予定や活動内容を明記して発信を行っています。 ・当日の活動の様子等を、れんらくアプリやホームページにUPしています。	
	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意している	○		・個人情報保護法ガイドラインとマニュアルを整備し、職員に周知しています。 ・契約時に個人情報の取り扱いについて説明を行い、同意をいただいております。同意を基に、配布物、掲示物、HP原稿の作成を行っています。 ・職員向けの研修を実施しています。	
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしている	○		・視覚的構造化を図り、対応しています。また、児童の特性に応じて専門職へ相談し対応をしています。	
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		・地域の自治会長と意見交換をする場を設けています。	・現在は感染症対策で自粛中ですが、今後、地域住民との交流の機会を設定する予定です。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点などを踏まえた改善内容 又は改善目標
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		・それぞれマニュアルを整備しています。マニュアルを基に研修や訓練を実施しています。 ・BCP(業務継続計画)を策定し、シミュレーション訓練を実施しています。	・保護者に対しては、れんらくアプリに掲載し、より周知徹底が図れるようにしていきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	○		・火災や地震、不審者対応訓練を実施しています。 ・年に2回、消防署立ち合いの下、避難訓練、通報訓練、消火訓練を実施しています。	・今後保護者を交えて、引き渡し訓練の実施を予定しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		・標準化された様式を使用し、契約時に必ず確認を実施し、書面にて記録をしています。 ・センターにて与薬が必要な場合には、必ず与薬依頼書とお薬の説明書を提出していただき、実施しています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		・標準化された様式(診断書、給食対応依頼書)を使用し、契約時に必ず確認、記録を行っています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		・毎日終礼を設定し、ヒヤリハットの報告を行っています。また、それに基づきヒヤリハット報告書を作成し、回覧を行っています。 ・毎月の職員会議にて、ヒヤリハット、事故報告の対応策について、経過報告を行い、再発防止に努めています。 ・法人内の他事業所のヒヤリハット報告の共有を行い、意識向上に努めています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		・法人内に人権擁護委員会を設置し、各部署から委員を選定し、委員会を開催しています。 ・人権配慮マニュアルを策定し、マニュアルに沿って支援を実施しています。 ・センター内では、「人権擁護チェックリスト」を実施しています。その結果を基に、事業所内研修を行っています。	・職員の気づきと疑問を大切に、現場で起こっているケースを基に、研修を実施していきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		・身体拘束マニュアルや同意書等を整備しています。 ・朝礼にて、人権擁護ハンドブックを使用し読み合わせを行うことで、意識の向上に努めています。 ・毎年必ず事業所内で研修を実施しています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

配布：45世帯 回収：37世帯 回収率：82%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86.4%	8.1%	0%	5.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭がもっと広いとさらに良い。</li> <li>・園庭、ホール、清潔感もあり十分だと思います。</li> <li>・子どもの特性上連れていくことも難しいところもあると思うが、公園遊びも広めてほしい。センター内だけだと少し狭さや固定化が心配ではあります。</li> <li>・確保されていると思います。</li> <li>・人数に対してセンターの広さ、活動のスペースは十分と理解しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭での活動では限りがあるため、グループによっては近隣の公園に行く機会を設けています。徐々に他グループも機会を増やしていく予定です。</li> </ul>
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	83.7%	10.8%	2.7%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性を感じたことはありません。</li> <li>・OT、STさんが居るといいです。</li> <li>・何か不満を感じたことはありません。</li> <li>・適切だと思います。</li> <li>・色々お話を伺っているとスタッフの方々の知識が豊富でいつも安心してます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置数に関しては、東京都の基準に応じて支援者の配置をおこなっております。</li> <li>・心理士、言語聴覚士、作業療法士等の専門職については、今後配置を検討しております。法人本部でもある鹿児島県の事業所では専門職の配置があり、体制を整える間は、児童のケース等の情報を共有して連携を検討しています。ご相談があればお申し付けください。</li> </ul>
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	91.8%	2.7%	0.0%	5.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段過ごしている部屋の中をよく見たことがないので。</li> <li>・見学の時にそこまで説明を受けていなかったのわかりません。</li> <li>・クラスごとの部屋のつくりは見たことがあまりないので分かりませんが、エントランスで目にするものは情報伝達や季節感の演出等、わかりやすくいいと思います。</li> <li>・分かりやすく適切だと思います。</li> <li>・わがままを言わせていただくと、トイレのレバーを後には押しづらいそうで、上から下に押すタイプがいいそうです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学は随時受け付けておりますので、施設内見学も随時受け付けております。</li> <li>・必要に応じて絵カードや写真を掲示して視覚的構造化を図っています。</li> </ul>
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	97.2%	0.0%	2.7%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足の裏が真っ黒で帰って来ることが度々あった。</li> <li>・日当たりも良くとても清潔感があり、明るい雰囲気でお任せしています。</li> <li>・清潔で心地よさそうだと思います。</li> <li>・見学に行った際、教室・プレイルーム・庭、どこも整理整頓されているといつも感じます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃に関してはチェック表に基づき、支援提供前と提供後の2回、毎日実施しております。利用児が使用した教材に関しても1つずつ消毒を行っております。</li> </ul>
	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	94.5%	2.7%	0.0%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談の際に現在の本人の様子等の説明を受け、今後の目標や支援内容をわかりやすく伝えていただいています。日々変化を感じ、その都度先生方にお話を聞かせていただいていますので、今後も安心してお任せします。</li> <li>・客観的に分析し、計画作成されていると判断します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーマルアセスメントとインフォーマルアセスメント合わせて多角的な視点での課題の分析に努めています。</li> </ul>
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	89.1%	2.7%	0.0%	8.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談の際に現在の本人の様子等の説明を受け、今後の目標や支援内容をわかりやすく伝えていただいています。日々変化を感じ、その都度先生方にお話を聞かせて頂いていますので、今後も安心してお任せします。</li> <li>・「地域支援」は内容がイメージできませんが「発達支援」「家族支援」は適切に選択し、支援内容に落とし込まれていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の環境下では、保護者の皆様に集まってお話の機会が持たず、本来説明をさせていただく内容がやや不十分になっている部分があると感じます。今後、イメージが湧くよう、説明の機会を設けさせていただきます。</li> </ul>



公表：令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

配布：45世帯 回収：37世帯 回収率：82%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	94.5%	0.0%	0.0%	5.4%	・行われていると判断します。	・各グループで1日の活動計画（日案）を作成し、その中で個々の児童個別支援計画に基づく目標設定を行い、支援提供後に毎日評価・記録を行っております。 ・活動の様子はれんらくアプリを使用し、画像等で保護者へお知らせしています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	97.2%	2.7%	0.0%	0.0%	・活動は毎日違うことをしていただいています。 ・活動内容、毎回楽しみです。自宅ではなかなかできない事をたくさん教えてもらえるので、子どもも刺激があって楽しんでいると思います！ ・近くの公園に月1～2回でもいいので散歩含めて外遊びがあると嬉しいです。 ・固定化されておらず工夫されていると思います。 ・自宅や幼稚園で経験できない様な活動内容でありがたいです。	・利用児の興味関心の広がり大切に支援を実践しております。各グループによって、ねらいを設定しておりますので、今後も工夫を行っていききたいと思います。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18.9%	8.1%	27.0%	45.9%	・コロナで休止中で残念です。 ・コロナ禍においては左記のような活動は難しいと理解しております。感染状況が良くなりましたら、再開していただくと嬉しいです。 ・コロナのため今はやっていないと伺いました。 ・確認することができなかったため。 ・コロナ禍が終わったら、保育所等との交流がもてればいいと思います。 ・幼稚園に通うことにより機会はできました。	・現在の環境下では実施が制限されている部分があり、保護者の皆様にはご不便をおかけしております。実施の実現に関しては、我々センターと関係機関双方の同意が必要になります。各関係機関と慎重に協議し、今後実現のために取り組みを行っていきたくと考えております。
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	91.8%	5.4%	0.0%	2.7%	・入所の際に説明していただきました。 ・入所前に説明があったと記憶しています。 ・契約の際にも、丁寧にわかりやすく全て説明していただきました。	・契約の際、引き続き丁寧な説明に努めて参ります。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	97.2%	2.7%	0.0%	0.0%	・面談の度に説明していただいています。 ・わかりやすく丁寧に説明していただきました。 ・ご説明いただきました。	・児童と保護者の皆様のニーズを適切に捉え、現在見られる課題に対して、どのような支援が必要であるかを一緒に考えていけたらと思います。

公表：令和5年2月1日

事業所名 くになち発達支援センター

配布：45世帯 回収：37世帯 回収率：82%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保	⑫ 保護者に対して「家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	24.3%	10.8%	32.4%	32.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応に困った時に相談したところ、どの様に家で対応したらいいか教えていただきました。</li> <li>・子どもに対する日常生活での疑問や対応の仕方など質問すると、丁寧に親身になって教えてくださる。</li> <li>・センターで行っている個々の遊びの目的や意義を具体的に教えて欲しい。また、家でも真似して実践できるようやり方等教えていただけたいと思う。</li> <li>・特別に何かしていることはありませんが、毎回先生に様子などを教えてもらい、その都度アドバイスいただいています。</li> <li>・家庭での対応については、ご教示いただいております。</li> <li>・トレーニングとまではいかないとはいいますが、ご提案は都度いただいています。</li> <li>・コロナの影響で難しかったのではと思います。</li> <li>・家での生活時にどのように接したら発達を促すことができるのか、教えてもらえるといい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレント・トレーニングについては、今後センターだより等で概要を改めてを周知したいと思います。</li> <li>・今後、保護者向けの研修会も検討しております。現在、国立市主催のペアレントトレーニングの研修会に職員を派遣し、準備を進めている段階です。</li> </ul>
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	91.8%	8.1%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎の際にその日の活動内容や出来事を報告していただいています。</li> <li>・送迎の際に1日の様子や変化など、要点をしばって伝えてくれる。疑問などあればその場で詳しく説明してもらえます。</li> <li>・お迎えの度に丁寧にその日の様子をお話ししていただいています。</li> <li>・もう少し活動内容について詳しく教えて頂けるとありがたいです。</li> <li>・とてもわかりやすく教えてもらっています。</li> <li>・いつもバス降車時に状況説明いただいております大変ありがたいです（活動報告など）。</li> <li>・連絡帳や送り迎えの際にお話をさせていただいて、本当に様子がよくわかり、ありがたく感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳記入や引き渡しの際、活動内容の伝え方を工夫していきます。</li> <li>・「れんらくアプリ」にて、タイムリーな情報提供ができるように努めて参ります。</li> </ul>
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	81.0%	10.8%	5.4%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談などはまだないが、必要な時に助言をしてもらっている。</li> <li>・頻度を増やして欲しい。</li> <li>・こちらからも連絡ノートや送迎時に相談させてもらっています。</li> <li>・年2回の支援計画作成時に面接し、助言いただいています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談の実施や連絡帳での返答で、できる限り情報提供を進めているところですが、必要に応じて、事前に連絡をいただければ、電話での返答や面談の設定ができますので、お気軽にお電話ください。</li> </ul>

公表：令和5年2月1日

事業所名 くにたち発達支援センター

配布：45世帯 回収：37世帯 回収率：82%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
護 者 へ の 説 明 等	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5.4%	8.1%	59.4%	24.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍ということもあり、保護者同士の関わりはまだない。状況が落ち着けば保護者同士関わる場があれば参加したいと思う。</li> <li>・コロナで休止中で残念です。</li> <li>・コロナの影響か、なかったと思います。</li> <li>・コロナ禍では多人数の活動は難しいと思います。感染予防を徹底して、少人数から徐々に始められると良いと思います。</li> <li>・他のお子さんの障害特性のことも差支えない範囲でよいので知りたい。自分の子ども以外、どのようなお子さんが通っているのかわかりづらい。</li> <li>・コロナの状況も少し落ち着いてきたので、希望者だけでも父母会があると情報交換ができて良い。</li> <li>・参観など同じ部屋の保護者との関わり合いがあると嬉しいです。</li> <li>・今はコロナのため保護者会等の活動もされていないと伺いました。</li> <li>・職員の入れ替わりも多いので、写真付きで名前とクラス担当を教えてください。</li> <li>・開催などはなかったため。</li> <li>・コロナ禍が落ち着いたら、支援を期待いたします。</li> <li>・今後のご支援に期待しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対応等、国全体の推移を見ながら、今後、ご家族への説明会や交流の場の設定を行っていきたいと思います。予定として、公共の施設及びスペースを借りての実施やオンラインミーティングの活用を検討しています。</li> </ul>
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	91.8%	0.0%	0.0%	8.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別面談を申し入れた時にすぐに対応していただきました。</li> <li>・相談等するとすぐに対応していただき助かっています。</li> <li>・皆さんお忙しい中をいつも親切に対応していただき、とても感謝しています。</li> <li>・とてもよく相談にのっていただき、適切かつ迅速に対応されていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も保護者の皆様のニーズに対して、迅速に対応できるように努めて参ります。</li> </ul>
	⑰ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94.5%	5.4%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡ノートや送迎時に先生からその日の様子を教えていただき安心です。またアプリ等での情報伝達もわかりやすいと思います。</li> <li>・連絡帳で連絡アプリで意思疎通や情報伝達できていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き「れんらくアプリ」にて、タイムリーな情報提供ができるように努めて参ります。</li> </ul>
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	97.2%	0.0%	0.0%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日活動内容の知らせ、その他何かあった時に都度お知らせをいただいています。</li> <li>・アプリで行っていて、とても便利に感じる。連絡体制も整っていると感じる。</li> <li>・連絡アプリ、今日の活動等とてもいいです。欲を言えば動画も見たい。</li> <li>・HPや毎月の月案で発信されていると思います。</li> <li>・連絡アプリからの日々の活動報告を楽しみにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価は毎年ホームページで公表を行っています。また、活動内容も載せていますのをご覧ください。</li> <li>・引き続き、れんらくアプリで情報の共有をさせていただきます。</li> </ul>
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	91.8%	0.0%	0.0%	8.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注意されていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報に関する研修等を行い、個人情報保護の徹底に努めて参ります。</li> </ul>

公表：令和 5年 2月 1日

事業所名 くになち発達支援センター

配布：45世帯 回収：37世帯 回収率：82%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	70.2%	10.8%	0.0%	18.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練をしたというお話はないです。</li> <li>・訓練など、親も参加できるものがあれば参加したいです。</li> <li>・すみません、内容をあまり記憶していません。説明していただいたと思います。</li> <li>・訓練はやったことなし。</li> <li>・マニュアルは拝見したことがありませんが、連絡アプリなどで保護者への注意喚起はよくされていると思います。</li> <li>・子どもに対しては行っていただいていると思いますが、保護者向けはないような。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルに関しては保護者説明会で説明を予定していましたが、現在の状況下では実施することができませんでした。周知が行き届くように「れんらくアプリ」等を利用し、情報提供させていただきます。</li> <li>・今後は緊急時を想定し、保護者参加型の引き渡し訓練を予定しています。</li> </ul>
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	78.3%	0.0%	0.0%	21.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練など、親も参加できるものがあれば参加したいです。</li> <li>・以前園庭への避難訓練をしている場面を見させていただきました。</li> <li>・どの様に訓練しているか知りたい。</li> <li>・避難訓練は定期的に行われていると伺いました。</li> <li>・どこまでやれば…と言うガイドラインがよくわかりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に12回避難訓練を実施しています。内2回は消防立ち合いの下、通報訓練及び避難訓練を実施しています。</li> <li>・今後は緊急時を想定し、保護者参加型の引き渡し訓練を予定しています。</li> </ul>
	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	89.1%	10.8%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても楽しみにしています。お友達もでき、先生に会うのも楽しみにしています。</li> <li>・毎回嫌がることなく通っています。</li> <li>・通所しはじめの頃には考えられない程、楽しんでいるように見えます。先生やお友だちを発見するだけで興奮しています。</li> <li>・ムラがあります。</li> <li>・時々嫌がる時もありますが、基本的に楽しそうに登所しています。</li> <li>・保育園に嫌がってもセンターは嫌がりません。</li> <li>・通所の日子どもが朝からニコニコしています。</li> <li>・息子は「センター行く」といつも楽しそうに私に伝えてくれます。幼稚園では参加することが難しかった活動にも参加（センター）できているようで本当に嬉しく、親子共々センターの先生方皆様に感謝しています。</li> <li>・とても楽しみにしています。</li> <li>・毎日通所をとても楽しみにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も利用者の方にとって、良い環境となるよう努めて参ります。</li> </ul>

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 2月 1日

事業所名 くになち発達支援センター

配布：45世帯 回収：37世帯 回収率：82%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足 度	② 事業所の支援に満足しているか	100%	0.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所して、とても言葉の面やその他成長することができ、満足しています。</li> <li>・子どもの発達に関して不安な事や心配な事を身近に相談できる場があることがとても心強いです。また、必要な助言もいただいでいて日々本当に感謝しています。</li> <li>・丁寧に支援、対応していただき満足しています。</li> <li>・こちらの通所を希望したのは食事面の改善に期待していたため、あまり進んでいないのが満足していない点です。</li> <li>・不安もたくさんあった私たちを優しくサポートしていただき、相談にもその都度対応してもらいありがとうございます。何よりも子どもが支援センターという自分の居場所ができ、いきいきとしている姿が見られて本当に感謝しています。</li> <li>・とても満足しています。</li> <li>・通所して一年になりますが、子どもが家と同じようにのびのびと過ごしていることが感じられます。</li> <li>・センターに通ってから、子供たちの成長が大きく見られるようになりました。いつもありがとうございます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人の個性やニーズを的確に把握し、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばす療育を行い、子ども自ら育つ基盤づくりを行うことを基本方針とし、今後も皆さんの日々を大切に支援させていただきます。</li> </ul>

○この「保護者等からの事業所評価表の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。